

踏み跡 <My Mountains>

箱根	外輪山西側縦走	No.266
----	---------	--------

平成7年11月に箱根外輪山の縦走をした。地図上に赤い線を引いてみると、やはり残りを走破したくなる。



しかしながら外輪山の東側には自動車道路も通っているし、どこからどこまでを歩くか、また季節はいつ頃が良いか、など考えるべきことが多い。

結論として、新緑の五月、前回同様に乙女峠から入って箱根町をゴールにすることにし、これまた前回同様に大久保君を誘った。

平成8年5月18日
 天気は曇り、新検見川駅を5時12分に出発。
 東京駅で朝食用に駅弁と味噌汁を買って、天城山へ行った時と同じ6時31分発

沼津行に乗車。駅弁と車窓の景色とを楽しんでいる内に国府津に到着。駅のホームで水筒に水を詰めて、御殿場線は7時58分発。箱根の周りを3/4周して御殿場に8時48分到着。曇り空なので富士の眺めに踊ることもなく、9時05分発の桃源台行のバスに乗車。

乙女峠口9時25分。半年ぶりの乙女峠口、当然のことながら季節も半年回って目に入る景色の色も匂いも異なっている。身支度を整えて9時29分に出発。

乙女峠10時、霧で何も見えないので休憩は短くて済む。丸岳10時34分。

富士見ヶ丘公園11時49分、昼食と小一時間の休憩。並走する芦ノ湖スカイラインの車の通行も予想したほどには多くないし、歩いている人もあまり見かけない。意外な静かさに驚きながらのんびりと歩く。

三国山14時05分。カヤトの柔らかな稜線、足元の草むらの中に小さな花がいくつも見られる。やはり初夏である。突然現れた小さなスマレの鮮やかな紫色を覗き込んだりしながら霧の中を進む。

山伏峠を通過して箱根峠に16時09分到着。ここで外輪山縦走を終えて芦ノ湖側に下山路をとる。

箱根町16時30分。バス停の時刻表を見たが、ちょうど便の悪い時間帯だった。箱根町のバスターミナルまで歩いて、箱根新道経由小田原行のバスに乗車。

小田原駅17時30分。そばを食べて土産を買って18時14分発の東海道線に乗車。

曇りと霧とで何も展望は得られず、霧の尾根と草むらのスマレの鮮やかな色、そして馬酔木の若芽と白い花が思い出の画布に残った。(右の写真)

箱根外輪山歩き第二回目は紙の上で想像したほどの驚きは得られずに終了。南側の大観山・白銀山の稜線が残ったが、このコースは大半が箱根ターンパイクに属するので、歩くのにはちょっと勇気が居る。しばし熟考ということにしてこのプロジェクトは一旦閉幕することにした。



以上